

令和7年度「地域と学校の連携・協働体制構築事業」実績報告関係様式

都道府県名	17_石川県
市区町村名	
自治体区分	都道府県

●R7年度に本事業で重点的に取り組む課題に応じた目標等の設定様式

実施自治体名	課題の類型1	課題の類型2	背景・現状・課題の詳細	左記課題の解決のために令和7年度に実施する具体的な取組	左記具体的な取組のうち、令和6年度における取組の評価・分析を踏まえた取組	本事業で達成する目標（アウトカム）	目標の達成度を測る指標	現状の数	単位	目標値	本年度の実績値	アウトカムの達成度に関する評価・分析（事業における成果、課題、改善点等）	目標等の公表先
17000石川県	②学校と地域の課題	04 高校・特別支援学校における地域連携の強化	不登校、働き方改革、コミュニティの衰退など学校と地域が抱える問題が複雑化・多様化している。そこでCSを設置することで、学校運営協議会を核とした課題解決を目指すとともに、地域に根ざした学校づくりを目指す。	県立学校にモデル校を設置し、各校にCSコーディネーターを配置する。		12年間をみとおしためざす子ども像の設定、市町と連携し災害時に組織的な対応ができる体制づくり、教職員のさらなる負担軽減に取組む。	・社会に開かれた教育課程の実現 ・学校を核とした防災体制の構築 ・教職員等へのアンケート	0	校	3	3	03 本年度の目標値を達成し、課題の改善が見られた 県立学校にCSモデル校(3校)を設置し、各校にコーディネーターを配置することができた。ただ、コーディネーターにおいては、ノウハウ不足や本業との業務、学校においてはコーディネーターに求める役割の認識不足などにより、コーディネーターの稼働率の低さが課題となった。	https://www.pref.ishikawa.lg.jp/kyoiku/syougai/